



# あいかわ



## 農業委員会だより

### 第88号

令和8年1月15日発行

発行：愛川町農業委員会

編集：あいかわ農業委員会だより

編集委員会

愛川町角田251-1

電話046-285-2111(代)



新旧会長による青パパイアの収穫（左：加藤会長、右：落合前会長）

新年を迎えて

農業委員会会長 加藤 一男

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は、農業委員会の改選が行われ、現体制での初めての年始を迎えることとなりました。また、本町におきましても新町発足70周年の節目の年であり、記念事業として様々なイベントが行われました。このような明るい先行きの中ではありますが、農業を取り巻く情勢は依然として変化の途上であります。我々、農業委員と農地利用最適化推進委員といたしましても、一丸となって地域の生産基盤を守り、次世代へつなぐ使命を胸に、一層の努力を重ねてまいる所存でありますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まだまだ寒い日が続きますが、健康には十分にご留意いただき、皆様が今年も充実した一年を送れますよう祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

### 紙面紹介

- 2面 農業委員会のつぎぎ・ちよつと二息
- 3面 有害鳥獣による農業被害状況・土砂流出に関するお願い
- 4面 新規参入者の紹介（須崎 友康さん）・農地募集  
・農業者年金

# 農業委員会のうごき

## 農地等利用最適化の推進に関する町への意見・要望

農業委員会は、農地等利用最適化の推進及び農林業施策・予算に関する意見・要望を町に行っており、本年度も令和8年度に向け、町への意見・要望を提出しました。主なものは次のとおりです。

### 1 基本農政の確立・推進

◆ 農業振興地域整備計画の現況に併せた改定

◆ 官民連携による遊休荒廃農地解消のための改善策の実施

◆ 遊休荒廃農地の維持管理のための防草シートの設置費用補助の創設

◆ 日射や高温を防ぐための遮光ネット購入費補助の創設

### 2 畜産経営環境保全対策

◆ 畜産経営上発生する臭気及び汚物関連浮遊物に対する

きめ細やかな対応

### 3 有害鳥獣対策

◆ 駆除を含めた有害鳥獣対策

の継続実施、地域住民とのさらなる連携強化や対策の

周知

### 4 優良農地・土壌保全対策

◆ 中山間地域等振興対策による有害鳥獣対策の対象範囲

の拡大



小野澤町長へ要望書を提出

## ちょっと一息

夏の草

T・H委員

昨年の夏は、暑かった。そのためか、雑草との戦いは厳しかった。

「夏草や 兵どもが 夢の跡」

夏草からこのように詠む芭蕉は風流人、農家の凡人小生は、

「一段落と 思つ後から 夏の草(字余り)」と詠んだ。

雑草対策は、毎年後手後手となって悪戦苦闘しており、特に昨年はこれに夏の暑さを言い訳に加えてしまふ始末。今年はこのため種がこぼれ、例年以上に雑草とそれに伴う病害虫が心配でなりません。

近年は、優れた農薬が多く出回り、上手に使用すれば効果も大きく収量も上がると言われている。他方、減農薬、有機栽培、自然農法などこだわりも多いこの分野でもある。

さてさて、どうしたものか？

雑草にも趣を感じる風流人にはなれそうもない。

## 本町における有害鳥獣の農業被害状況について



農政課農政班 電話046-285-6952

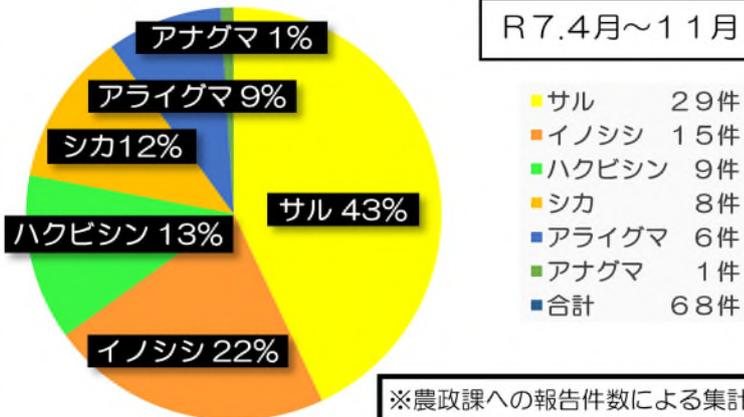
有害鳥獣対策の詳細については、町農政課へお問い合わせください。

今年度の有害鳥獣被害の特徴は、サル、イノシシによる被害が特に多い傾向となっています。報告はすべて半原、三増地区であり、半原細野地区では、約60頭のサルの群れである「川弟△群」による被害が増加している状況です。

このような有害鳥獣による農業被害を防ぐため、町では電気柵等を設置する費用の一部補助や、サル追い払い用の花火の配布、また、アライグマ、ハクビシン等の捕獲及び処分も行っています。

### 有害鳥獣別被害件数

R7.4月～11月



## 農地からの土砂流出に関するお願い

台風や夕立、ゲリラ豪雨等により流れ出た土砂が道路上にたまり、そこに雑草が繁茂して道幅が狭くなるケースがみられます。

「車のすれ違いがしにくい」「歩行者が危ない」といった声も寄せられており、地域の安全に影響を及ぼす恐れがあります。

原因としては、農地の法面の崩れや排水路のつまりなどが考えられます。特に梅雨や台風などの大雨の際には、雨水が一気に流れ込み、土砂が道路へ流出しやすくなります。流出した土砂がそのまま放置されると、そこに雑草が根を張り、やがて繁茂して見通しを悪くしたり、通行を妨げたりすることにつながります。

こうした状況を放置すると、車両の通行だけでなく、通学中の子どもや高齢者の歩行にも危険が生じかねません。また、雑草が繁茂すると害虫の発生や景観の悪化につながるため、早めの対応が大切です。

地域の安全で快適な生活環境を守るためには、皆さま一人ひとりのご協力が欠かせません。日頃から農地や周辺道路の状況に目を配り、必要に応じて早めの対応をお願いします。



流出した土砂により埋まってしまった側溝

# まちかどいぽーと

すざき ともやす  
新規参入者の紹介（須崎 友康さん）

令和7年1月から、高峰地区で耕作を始めた須崎友康さんを紹介します。

須崎さんは、露地野菜と水稻を栽培するため相模原市で就農されましたが、借りられる田んぼを探すために、町に相談したところ、耕作できる田んぼが見つかり、令和7年1月から町内で耕作を始められました。その後、町内の畑も少しずつ借りて耕作するうちに愛川町の自然環境を気に入り、「愛川町で子育てしたい」と考え、令和7年4月に居住地の座間市から愛川町に移住されました。

現在は、町内で田んぼと畑を合わせて約1.4ヘクタールの面積を有機栽培により耕作され、畑では、「大根、さつまいも、里芋、ナス、ピーマン」などを栽培されています。

今後につまましては、「地域の方々と良い関係を築きつつ、農業で町を盛り上げたい」と意気込まれておりました。須崎さんのこれらの活躍を期待しております。



## 農地募集PR

### 農地の管理にお困りではないですか？

ご利用されていない農地や、今後の耕作予定がない農地は、町内農業者をはじめ、新規就農者やあいかわ準農家が大切に耕作いたしますので、貸し出しにご協力ください。

お問い合わせ先は農業委員会事務局 電話046-285-2111 内線3542



～農地の貸し出しをお願いします！～

## 農業者年金PR

- ①国民年金第1号被保険者である  
農業者なら誰でも入れる終身年金！
- ②一定の要件を満たす方には、月額最大  
1万円の保険料の国庫補助！
- ③保険料は全額社会保険料控除の対象！

お問い合わせは農業委員会へ！

知って得する農業者年金！

|      |      |      |      |      |      |       |      |
|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 副委員長 | 委員長   | 編集委員 |
| 沼田直己 | 篠崎庄次 | 小曽根潔 | 田村吾郎 | 加藤一男 | 原隆   | 五月女智一 |      |